学校番号	3030

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語総合演習	2	第３学年	Change the World Advanced

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「英語総合演習」の授業は前年度までの既習事項を発展させ、「読むこと」に重点を置き、英語力をさらに高める授業です。高校生に求められる最高難度の英文読解力や英文解釈、要約に必要な力を段階的に養います。
・授業では演習が中心となりますが、ペアワークやグループワークも取り入れるので、積極的にコミュニケーションをとり、理解を深めるとともに、主体的に学習に取り組むことを望みます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標		著者の独自の意見や立場が示されている時事問題についての記事や報告書を読むことができる。現代文学の散文を理解することができる。 教科書のレッスンに関連する内容の英字新聞の記事などを理解することができる。			興味のあることに関する広範囲な話題を扱った、明瞭で詳細な文章を書くことができる。 新聞や雑誌などで扱われる国際問題や社会問題など、ニュースや新聞で取り上げられる話題について意見や考え、提案などを論理的に書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるために必要な高度な読解力を身に付けている。	・題材の内容に応じて、話の概要や要点を英語または日本語で表現したり、伝え合ったりしている。 ・題材の内容を理解し、それに関しての自分の意見を根拠も含めて表現している。	・さまざまな種類の英文を読むことを通して、題材の背景にある社会や文化の理解を深めようとしている。 ・主体的に学習課題に取り組み、英語力を伸ばそうと努力をしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Chapter 1 生態 Chapter 2 騒音	読むこと	a: 食物連鎖や騒音の影響、物語と人間の関係、世界遺産などについて書かれた文章を読み取るために必要な語彙や技能を身に付けている。 b: 食物連鎖や騒音の影響、物語と人間の関係、世界遺産などについて読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 c: 食物連鎖や騒音の影響、物語と人間の関係、世界遺産などについて読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を段落構成に注意しながら捉えようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Chapter 3 物語について Chapter 4 世界遺産	書くこと	a: 食物連鎖や騒音の影響、物語と人間の関係、世界遺産などについて読んで理解したことを基に、情報を簡潔に整理して英語で書いて伝える技能を身に付けている。 b: 食物連鎖や騒音の影響、物語と人間の関係、世界遺産などについて、読んだことを基に、多様な語句や表現を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えなどを論理的に詳しく伝えている。 c: 食物連鎖や騒音の影響、物語と人間の関係、世界遺産などについて、読んだことを基に、多様な語句や文を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えを論理的に書いて伝えようとしている。	定期考査 (ライティング) 課題提出
	第２中間考査			
	Chapter 5 手助け Chapter 6 記憶 Chapter 7 画家 Chapter 8 教育 Chapter 9 文化・アメリカ	読むこと	a: 人に親切にする理由や人間の記憶、画家のものの見方、教育のありかた、アメリカのチップの習慣について書かれた文章を読み取るために必要な語彙や技能を身に付けている。 b: 人に親切にする理由や人間の記憶、画家のものの見方、教育のありかた、アメリカのチップの習慣についての英文を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 c: 人に親切にする理由や人間の記憶、画家のものの見方、教育のありかた、アメリカのチップの習慣に関する英文を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を段落構成に注意しながら捉えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 人に親切にする理由や人間の記憶、画家のものの見方、教育のありかた、アメリカのチップの習慣について読んで理解したことを基に、情報を簡潔に整理して英語で書いて伝える技能を身に付けている。 b: 人に親切にする理由や人間の記憶、画家のものの見方、教育のありかた、アメリカのチップの習慣について、読んだことを基に、多様な語句や表現を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えなどを論理的に詳しく伝えている。 c: 人に親切にする理由や人間の記憶、画家のものの見方、教育のありかた、アメリカのチップの習慣について、読んだことを基に、多様な語句や文を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えを論理的に書いて伝えようとしている。	定期考査 (ライティング) 課題提出
	期末考査			
後期	Chapter 10 温暖化 Chapter 11 遺伝子 Chapter 12 人生 Chapter 13 文化・イギリス Chapter 14 道徳観	読むこと	a: 地球温暖化や遺伝子工学、困難の克服、道路で人にぶつかること、道徳観について書かれた文章を読み取るために必要な語彙や技能を身に付けている。 b: 地球温暖化や遺伝子工学、困難の克服、道路で人にぶつかること、道徳観についての英文を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 c: 地球温暖化や遺伝子工学、困難の克服、道路で人にぶつかること、道徳観に関する英文を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を段落構成に注意しながら捉えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 地球温暖化や遺伝子工学、困難の克服、道路で人にぶつかること、道徳観に関する英文について読んで理解したことを基に、情報を簡潔に整理して英語で書いて伝える技能を身に付けている。 b: 地球温暖化や遺伝子工学、困難の克服、道路で人にぶつかること、道徳観に関する英文について、読んだことを基に、多様な語句や表現を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えなどを論理的に詳しく伝えている。	定期考査 (ライティング) 課題提出

			c: 地球温暖化や遺伝子工学、困難の克服、道路で人にぶつかること、道徳観に関する英文について、読んだことを基に、多様な語句や文を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えを論理的に書いて伝えようとしている。	
	中間考査			
	Chapter 15 虫の意識 Chapter 16 言語 Chapter 17 エネルギー Chapter 18 乱獲	読むこと	a: 虫の意識や手話言語、エネルギー問題、乱獲について書かれた文章を読み取るために必要な語彙や技能を身に付けている。 b: 虫の意識や手話言語、エネルギー問題、乱獲についての英文を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 c: 虫の意識や手話言語、エネルギー問題、乱獲に関する英文を読み、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を段落構成に注意しながら捉えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 虫の意識や手話言語、エネルギー問題、乱獲に関する英文について読んで理解したことを基に、情報を簡潔に整理して英語で書いて伝える技能を身に付けている。 b: 虫の意識や手話言語、エネルギー問題、乱獲に関する英文について、読んだことを基に、多様な語句や表現を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えなどを論理的に詳しく伝えている。 c: 虫の意識や手話言語、エネルギー問題、乱獲に関する英文について、読んだことを基に、多様な語句や文を目的や状況などに応じて適切に用いて、自分の考えを論理的に書いて伝えようとしている。	定期考査 (ライティング) 課題提出
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度